

もっといいね! が、生まれるまちへ。

議会を変える新戦力!

無所属・40歳

田村ひろゆき 通信



いいね! 西東京

発行: 田村ひろゆきとわかりやすい政治をつくる会

〒188-0013 西東京市向台町6-5-4 info@tamura-h.net 2018.12

1978(昭和53)年西東京市生まれ。田無向ヶ丘幼稚園、上向台小学校、田無一中、中央大学杉並高校、中央大学法学部卒。元衆議院議員秘書、元武蔵野大学職員。元旅行会社社員。NPO法人理事。

田村の
決意

無所属だから、変えられる。



政治をもっと身近にしたい。
政治をもっとわかりやすくしたい。
市民の声が届き、市民が納得できるまちをつくりたい。
こんな思いで、活動してきました。

無所属では何もできないのではないかと

という声を時々耳にします。
どこかの党に入れば?と言われることもあります。

しかし、その心配は無用です。

いま、各地の自治体で無所属議員が党派の壁を超え、
議会改革の先頭に立っています。

田村ひろゆきの基本姿勢

✓ 徹底した情報公開

行政・議会を厳しくチェック。
わかりやすい言葉ですべてを発信。

✓ まちの未来は市民が決める

市民と対話、その声を議会に届けます。
住民投票制度もつくろう。

✓ 無所属を貫く

特定の利益の代弁者にはならない。
市民の立場で良い悪いの判断を。

✓ 50年後、100年後を見据える

目先のことだけを考えてツケを回さない。
将来を見据えた決定を。

✓ 子ども・若者の声を届ける

「子ども条例」の理念を踏まえ、
子ども・若者の声が届くまちを。

情報公開の徹底も、議会の「見える化」も、
政党や組織の意向に左右されない、
無所属だからこそ、できることです。

自分の支援組織の顔色をうかがいながらでは、
議会で言いたいことも言えなくなってしまいます。

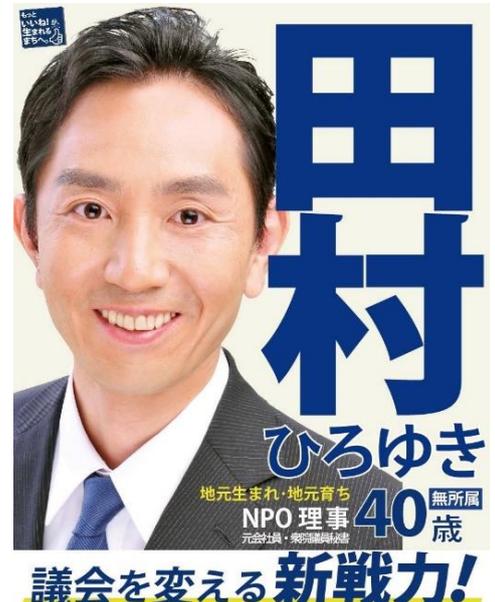
西東京市議会でも無所属の勢力が拡大すれば、
無所属議員の存在を無視できなくなります。

最初から結論ありきの議会では、何の緊張感もありません。
裏で決めずにオープンな場で議論し、納得できたら賛成する。

そんな当たり前の議会をつくっていきます。

議会を変える新戦力。
田村ひろゆきの挑戦。

市民が動けば、
政治は変えられます。



例えば、庁舎問題。

田村の提案

新たな用地取得（30億）の必要なし！今ある庁舎の土地を活用して解決
 財政状況が厳しい中、新たな用地取得にお金をかけるべきではありません。
 それだけのお金をかけるなら、子育て、教育、福祉等、もっと他のことに使うべきです。
**統合庁舎は、面積が広く、将来の現地建て替えにも対応可能な保谷庁舎敷地へ建設、
 田無庁舎は駅に近い立地を生かして図書館・公民館やホール機能を備えた教育文化施設として再整備する**ことを提案します。もちろん、田無庁舎にも窓口機能を残します。
 田村ひろゆきは、**将来を見据え、具体的・現実的に市政の課題に取り組みます。**

市の考えは？

もともと平成35年度までとしていた統合を10年先送り。およそ19億円かかる「仮庁舎」計画を進める。統合庁舎の場所は「市の中心エリアの新たな用地」としているが、具体的な場所のめどは立っていない。

- そのほかには・・・ <政策全文は田村ひろゆきのホームページをご覧ください>
- 議会毎にニュースレターを発行
 - 政務活動費に加えて議員報酬の使いみちも公開
 - 危険な踏切や歩道を解消
 - はなバスは等間隔ダイヤやフリー降車区間の検討で利便性を向上
 - 市内全域で歩きタバコ・ポイ捨て禁止
 - 旧東大農場はじめ市内に残る貴重な自然を守る

田村ひろゆきのこれまで

若者の政治参加を進めるNPOを学生時代に立ち上げ



大学在学中、21歳の時に大学生や高校生の政治家体験プログラムを運営するNPOを立ち上げ、これまでに約1800名の研修生を輩出しました。
政治をもっと身近にしたい！という思いはこの頃から変わりません。

就職・キャリア教育担当の大学職員として、学生を支援

市内にキャンパスを持つ武蔵野大学に勤務し、就職活動の支援やインターンシップの運営を担当。**学生の成長を間近で見られることにやりがい**を感じました。駅頭活動中に卒業生や当時の同僚から声をかけられることもあります。

旅行会社の営業担当として、会社の業績向上に貢献



直近3年間は都内の旅行会社に勤務。法人営業として海外出張や社員旅行の提案に回り、2018年上期には**営業スタッフ中トップで営業目標を達成**。周年行事の幹事を任されるなど、営業以外でも会社に貢献しました。

決起集会を開催しました

11月18日(日)16時から、西東京市民会館にて「田村ひろゆき決起集会」を開催いたしました。お忙しい中ご来場いただいたみなさまにこの場を借りて御礼申し上げます。誠にありがとうございました。



市民が主人公のまちを作っていくために、私の仲間として、ぜひとも活躍していただきたい。
 西東京市議会議員 森てるお



一人の市民という立場で、柔軟に党派を超えて実践していくことのできる人だと感じています。
 小金井市議会議員 白井とおる



西東京市においても、無所属議員の流れが広がって行くことを期待しています。
 東久留米市議会議員 宮川豊史



当社の経営訓「常に気が利くスタッフであれ！」を最も良く体現したのが、誰だろう田村君です。
 株式会社フレックスインターナショナル代表取締役 乙田 上作



田村さんとは小中学校の同級生。決して威圧感を与えたり、自分を誇示することなく、優しくみんなをまとめられる存在でした。
 フルート奏者 藤井 香織



田村さんは難しいことをわかりやすく相手の目線で伝え、将来を見据えた的確なアドバイスが出来る人。
 東洋学園大学キャリアセンター課長 戸山 孝



田村君は大学時代からの信頼できる仲間。「政治を身近にしたい」という田村君の信念は本物です。
 弁護士 大城 聡